

**公民館をつくる努力** 村では、公民館を、村の人々の考えや、ねがいを聞いて、ととのえるしごとをはじめました。

村の公民館は、一九六六年（昭和四十一年）ごろから少しずつととのえられてきました。

それまでは、各地区で、昔の古い中学校を利用していました。しかし、利用する人や、利用する回数や、使い方がちがいもあって、不便になってきたのです。

そこで、使う目的に合った、新しい公民館が必要になりました。一度に公民館をつくれれば村のお金が大へんです。そこで村役場の計画と、人々のねがいをあわせて、農村かんきょうかいぜんセンターや今のようになりつばな新しい公民館ができあがりました。

公民館には、係の人がいて、いつも利用できるようになります。村の人たちは、便利になりました。



(公民館の利用)